

ラジオ大阪
もう、好きにやります。

ラジオ大阪
もう、好きにやります。

大阪放送株式会社

大阪本社 〒552-8501 大阪市港区弁天1丁目2-4
<営業部> TEL06-6577-1331、FAX06-6577-1330

東京支社 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目2-1
小田急サザンタワー8階 株式会社Donuts内
TEL050-5530-0973、FAX050-5369-3102

おとなたちに、エールを。Re:Generation



<http://www.obc1314.co.jp>
発行:2024.07 ラジオ大阪プランニング部

ラジオ大阪ガイドブック

おとなたちに、エールを。Re:Generation





ビジネスパーソンのための“聴く朝刊”
忙しい朝、ニュースを求める全ての人の耳に、藤川貴央アナウンサーがニュースやスポーツ、マネー、法律などビジネスパーソンにとって興味深い情報をお届けします。



ラジオ大阪

「もう、好きにやります。」ゾーン(月～金曜日 11:00～14:00)



めっちゃ方正!
月・火 11:00～14:00
出演者:月亭方正、魔の紫
月亭方正が等身大でおくる、聴けば「思わず口角があがる」番組。じんわり味あるおしゃべりで、おとなたちにエールを贈ります。



もう、好きにやります。

「おとなたちに、エールを。」ゾーン(月～金曜日 14:00～16:55)



ラジオ大阪の聴き方

AM1314kHz …AMが受信できるラジオでお聴きください。

FM91.9MHz …よりクリアな音声で放送をお届けします。(内容はAMと同じです)
「ワイドFM対応」のラジオで、91.9MHzに合わせてお聴きください。

radiko …パソコン・スマートフォンでもradiko.jpでいつでもどこでもラジオ大阪の放送が聴けます。



今放送中の番組(ライブ)はもちろんタイムフリーなら過去1週間の番組が、いつでもあとから聴けます!

タイムフリーを選んでお好きな番組を選択

ひとつの番組につき再生開始から24時間以内であれば、合計3時間までいつでも聴取する事ができます。再生、停止、前戻り、早送りなど自由にできます。

radikoアプリダウンロードはこちら

App store Google Play



動画アプリ「ミクチャ」で視聴できる番組が増えています!
「ミクチャ」インストール後、アカウントを作成

リアルタイムは「ライブ」をタップ

アーカイブは公式動画をタップ

ミクチャでもぜひお楽しみください!

ミクチャアプリダウンロードはこちら

App store Google Play



OBCマーケットエリア

地図上のマーケットエリアはAM放送において、もっとも良質な電波が一日中確実に届く範囲。サービスエリアは、法定上の電界強度を満たすエリアです。

人口: 22,264,551 人
世帯数: 10,809,553 世帯

(注) 2023年1月1日現在の「住民基本台帳」よりOBCマーケットエリアに含まれる部分を算出。

ポッドキャスト PODCASTの聴き方

インターネット上に公開されたラジオ大阪制作の番組を、スマートフォンのアプリやパソコンのブラウザなどでお聴きいただけます。

radiko でお聴きいただく方法

スマートフォンアプリの画面(イメージ)



◆Spotify
◆Apple Podcasts
◆Amazon Music
でお聴きいただける番組もあります。
詳しくはラジオ大阪HPの右上の「Podcast」をご覧ください。

SDGメディア・コンパクト署名

ラジオ大阪は、2021年3月11日、「SDG メディア・コンパクト」加盟の合意文書に署名しました。



防災の取り組み 防災ラジオステーション



「防災ラジオステーション」として年4回の「防災特別企画『明日のために、今できること。』」の放送をはじめ、防災・減災に関する情報発信や呼びかけを行っています。



目の不自由な方へ“音の出る信号機を”! ラジオ・チャリティ・ミュージックソン

1976年に開始した「通リゃんせ基金」への募金を呼びかけるキャンペーン「目の不自由な方へ音の出る信号機を!」ラジオ・チャリティ・ミュージックソンの活動により、2023年までに近畿4府県に300基の音の出る信号機を設置しました。



健康のための情報発信 糖尿病の予防・療養啓発ワンデースペシャル

糖尿病の予防や治療、療養を喚起する啓発運動の推進を呼びかける日として、世界保健機関(WHO)が制定した「世界糖尿病デー」に合わせ、毎年「『世界糖尿病デー』1Dayスペシャル」を放送しています。各分野の専門家をスタジオに招き、医療、食事、運動などの観点から、最新情報を発信します。



自然を守るために 海を守るためのキャンペーン

日本財団が推進する、海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信する「CHANGE FOR THE BLUE 大阪」プロジェクトに参加し、リスナーや企業・団体の皆さまの協力を得てごみ拾いイベントなど、様々な取り組みを行っています。



防災の取り組み



ラジオ大阪は、阪神・淡路大震災をはじめとする、数々の災害の記憶を風化させることなく、明日来るかもしれない災害に備えるため、防災・減災を呼び掛け、リスナーの皆さんと共に取り組みます。

防災特別企画

「明日のために、今できること。」

年4回、複数のワイド番組が共通のテーマで防災情報を届ける特別企画を放送しています。防災を身近に捉えることができるよう、いつもの番組で、いつものパーソナリティーが備えを呼びかけます。



明日のために、今できること。



これまでの特集

2018年

8月31日 防災の日(女性・母親目線から備えを考える、ママ防災座談会 ほか)

2019年

1月17日 震災の経験を生かす(大人と子どもの防災教室、大学生の取り組み ほか)

3月11日 高校生との防災

6月18日 大阪北部地震から1年(被災体験と備え ほか)

8月30日 防災の日(地震への備え、緊急時の水の確保 ほか)

2020年

9月 1日 防災の日(ペットの防災、コロナ禍の備え、ハザードマップの活用 ほか)

2021年

1月15日 防災ラジオステーション宣言(ラジオ大阪 防災ラジオステーション宣言、防災グッズ ほか)

3月11日 東日本大震災から10年(災害とメディア、津波からの避難、釜石市の旅館女将の被災体験 ほか)

6月18日 職場での備え(防災食、帰宅困難とハザードマップ 貝塚市の取り組み、蓄電システム ほか)

9月 1日 気象災害への備え(気象予報士による気象災害の解説、在住外国人の防災対策と問題点 ほか)

2022年

1月17日 阪神・淡路大震災から27年(帰宅困難、街の防災施設・防災を学べる施設、心のケアほか)

3月11日 レジャーと備え(レジャーでの備えと被災時の対応、レジャー施設の被災体験ととりくみ ほか)

6月17日 大阪北部地震から4年(備えと自助、吸水シート、パーソナリティーの被災体験、防災川柳 ほか)

9月 1日 “水都”の水害の備え(水門が担う水防、ぼうさいこくたい2022、避難所トイレ問題 ほか)

2023年

1月17日 つながる、伝える(阪神淡路大震災 1.17のつどい、家具固定、語り部インタビュー ほか)

3月10日 東日本大震災から12年(災害伝承碑をめぐるイベント、自治体・施設・政府の復興の取り組みほか)

6月19日 大阪府北部地震から学ぶ(大阪防災プロジェクト、公共施設の被災体験と取り組みほか)

9月 1日 関東大震災から100年(あべの防災イベント、方丈記から学ぶ、防災訓練、大規模震災への備えほか)

2024年

1月17日 被害を繰り返さないために～震災・風水害の歴史を未来に生かす(自治体・地域の防災、災害時の復旧活動について)

3月11日 東日本大震災の教訓と被災地の復興について(福島県の復興・風評被害対策・観光特産品情報特集、心の備えについて)

6月18日 能登半島地震の復興を応援(原田年晴アナウンサーの石川県現地取材報告、泉ゆうこの生中継「北陸三県応援企画」ほか)



阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
研究員が毎回出演



番組から「備え」を呼びかけます



楽しみながら防災を学ぶイベント

アナウンサーによる防災ウォーク

防災目線で街を歩く「防災ウォーク」は、電車や車などが使えない状況を想定して自身の足で歩きながら、災害発生時に危険な場所や頼れる場所をチェックします。また、災害の歴史を伝える遺構を訪ね、その土地が持つ災害リスクに目を向けます。



2023年1月からは、「日本防災士会大阪府支部 大阪市ブロック」の協力を得て、各地で活動する防災士から情報や解説をいただいています。

これまでの防災ウォーク

2021年6月18日 ラジオ大阪 ～大阪城公園
(広域避難所案内板、浸水どうぶつものさしほか)

2022年1月17日 梅田～JR甲子園口
(神崎大橋左岸防潮鉄扉、淀川大橋、たすかんねほか)

2022年6月17日 京橋駅～千林商店街
(千林商店街大型消火器、朝日地蔵尊)

2022年9月 1日 難波～住之江区役所
(安政大津波の碑、木津川水門、水防碑ほか)

2023年1月17日 鶴橋駅～河内小阪駅
(密集住宅市街地重点対策地区、八王子神社ほか)

2023年3月10日 弁天町～天保山バイエリアー帯
(弁天東公園、波除山跡、築港南公園風水害記念碑ほか)

2023年6月19日 寝屋川市～高槻市 安満遺跡公園
(枚方市光善寺、八幡市立「松花堂庭園・美術館」ほか)

2024年1月17日 西淀川区役所～神崎川～佃地区一帯
(佃ふれあい公園 防災船着場、千船駅前防災ビルほか)

上方漫才大賞

第59回 上方漫才大賞

横山やすし・西川きよし、ダウタウンなど数多くの芸人を輩出してきた「上方漫才大賞」。開催からすでに半世紀を越え、上方演芸界では最も古い歴史をもつ賞となります。当日の発表会では名誉ある大賞受賞者を発表。50回から新人賞に加え、奨励賞も事前にノミネートされたコンビ・トリオが当日漫才を披露します。一般インターネット投票も行い、その場で審査・発表を行います。



日時: 2024年4月13日(土) 15時～17時30分
場所: オリックス劇場 主催: ラジオ大阪、関西テレビ放送
司会: 大平サブロー・関純子(関西テレビ放送アナウンサー)・藤川貴央(ラジオ大阪アナウンサー)
受賞者: 上方漫才大賞／笑い飯 奨励賞／見取り図
新人賞／天才ピアニスト

※ラジオ大阪と関西テレビ放送で同時生放送



司会の3人(左から関純子・大平サブロー・藤川貴央)



上方漫才大賞
笑い飯



奨励賞
見取り図



新人賞
天才ピアニスト

第58回 上方漫才大賞



日時: 2023年5月27日(土) 15時～17時30分
場所: COOL JAPAN PARK OSAKA WWホール
主催: ラジオ大阪、関西テレビ放送
司会: 大平サブロー・関純子(関西テレビ放送アナウンサー)・藤川貴央(ラジオ大阪アナウンサー)
受賞者: 上方漫才大賞／プラスマイナス 奨励賞／吉田たち 新人賞／カベポスター



上方漫才大賞
プラスマイナス

奨励賞
吉田たち



新人賞
カベポスター

歴代受賞者など
詳しくは公式HPへ

上方漫才大賞

検索

ラジオ大阪 開局65周年記念・弁天町移転30周年記念 特別番組 「World Bentencho Carnival」

実施日時:
2023年7月17日(月・祝)
5:30～25:00 生放送

ラジオ大阪は2023年3月、大阪市港区弁天に本社を移転して30年、そして7月には開局65周年を迎えました。“65”歳＝企業では定年を迎える歳。第二の人生、“再生”への道を歩み出すべく、これまで一緒に歳を重ねてきた全てのおとなたちと共に、弁天町から新しい世界の扉を開いていくという気持ちを込めて「おとなたちに、エールを。Re:Generation OBC」を掲げ、『World Bentencho Carnival 大阪・関西から世界へ』と題し、OBCの65年の歴史にゆかりのある方々を迎えて朝5時30分から深夜25時までの19時間半にわたり、記念特別番組を放送しました。

5:30～6:30 生島ヒロシのおはよう一直線 in ラジオ大阪

生島ヒロシさんが大阪弁天町から全国に生放送！ラジオ大阪開局65周年を祝っていただきました。



6:30～8:00 8:00～11:00 「World Bentencho Carnival レジェンドと語る、あの時あの番組」



開局65周年記念のテープカット。左から、ラジオ大阪社長 吉野達也、西川きよしさん、西川かの子さん

「レジェンドと語る」と題して外せないのが関西ラジオ界のレジェンド・浜村淳さん。『ヒットでヒット パチオンといこう!』の裏話など、当時の制作担当・望月正憲さんと一緒に振り返りました。



スタジオを飛び出し、大阪ベイトワーアトリウムへ！

12:00～13:00 「復活!OBCブンブンリクエスト」 in 大阪ベイトワーアトリウム

12時から大阪ベイトワー2階のアトリウム広場より放送しました。ゲストには元モーニング娘。の矢口真里さんにお越しいただきました。最後にモーニング娘。の大ヒット曲「LOVEマシーン」を矢口さん一人で熱唱！会場は大きな拍手につつまれました。



販売ブースも大賑わいでした！



13:00～16:55 「World Bentencho Carnival in 大阪ベイトワー」 大阪ベイトワー2階のアトリウム広場ステージより公開生放送を実施しました。



花*花



田中あいみ



フースーヤ



カベポスター



桂 治門



笑福亭鉄瓶



水森かおり



18:00～19:56 「hanashikaの時間。 カーニバル」

「hanashikaの時間。カーニバル」と題して、豪華ゲストをお迎えして、スペシャルな内容で約2時間お送りしました。



22:00～25:00 「岩田光央・鈴木健一スウィート イグニッション×サクラバシ919 スペシャル」

ラジオ大阪・夜の人気番組「スウィートイグニッション」と「サクラバシ919」がスペシャルコラボの3時間！ラジオ大阪のアニメ・ゲームゾーンとして誕生した「1314 V-STATION」の歴史と、今年放送20周年を迎えた「イグニッション」の足跡を紹介。また「サクラバシ919」の担当の鎌田菜月さん、神尾晋一郎さんも加わり豪華なメンバーでお届けしました。



20:00～22:00 「130Rの2丁目でウー!な Boogie-Woogieカーニバル」

1995年9月に終了した「130Rのはなしの骨」以来、約28年ぶりにラジオ大阪の番組に登場した130Rのお二人。桜橋(旧社屋)時代は「ラジオ2丁目劇場」と「よしもとDAウー!」、弁天町では「130RのBoogie-Woogieパラダイス!」などに出演していました。スタジオには当時、共演していたなるみさん、しましまんずのお二人も加わり、懐かしいメンバーが集まり、大変盛り上がりしました。

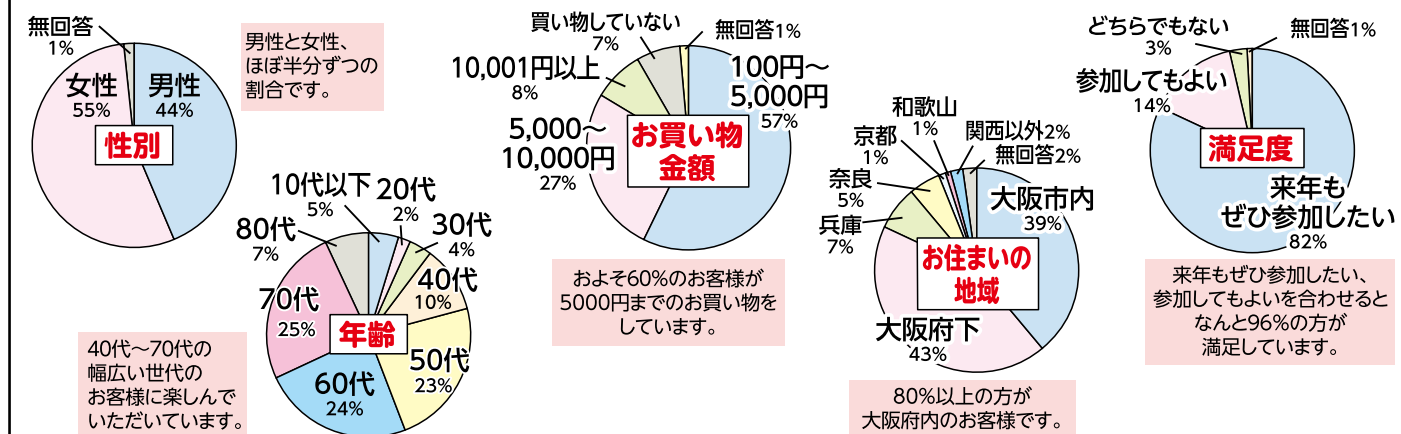
ラジオ大阪 開局65周年記念 第35回OBCラジオまつり ふれあい広場2023

実施時期:2023年11月23日(木・祝) 9時～15時
実施場所:大阪城公園 太陽の広場

ふれあい広場は毎年11月23日(祝)に開催しているラジオ大阪最大のリスナー感謝祭です。パーソナリティが集合し、公開生放送やゲストのステージも行います。『おとなたちに、エールを。シティポップで盛り上がる。』を掲げた2023年にふさわしいアーティスト、尾崎亜美・EPOをスペシャルライブに迎えました。その他、開場数時間前から長蛇の列ができるお買い物ブースや豪華賞品が当たる大抽選会など、幅広い世代で楽しんでもいただける内容盛りだくさんのイベントです。会場はおよそ9万5000人のリスナーで賑わいました。



ふれあい広場は、満足度の高いイベントです!



**来場者
697名に
アンケート**

- いろいろなお店+ステージがあって楽しいイベントでした。(20代女性)
- 初めて参加しました。物販も充実しているのが良かったです。(40代男性)
- パーソナリティの方や、リスナーさんとお会いできるのも楽しみにして来ました! お顔を拝見できて嬉しい。(50代男性)
- タイガース記念パレードの誘いを断って、ふれあい広場に来ました! また参加したいです。(40代女性)
- 毎年11月23日、このイベントを楽しみにしています。来年も来ます!(70代男性)
- ライブとっても良かったです。協賛の食べ物、裏メニューもとても美味しかったです。(60代女性)

ラジオ・チャリティ・ミュージックソン

第48回

2023 ラジオ・チャリティ・ミュージックソン

目の不自由な方へ“音の出る信号機”を!

1976年にスタートしたこのチャリティキャンペーンは、48回を迎えました。全国のラジオ局11局がこのキャンペーンに参加し、毎年12月24日～25日にかけて24時間の特別番組を放送して、募金を呼びかけています。集まった募金は目の不自由な方々のための福祉基金“通リゃんせ基金”に役立てています。

特別番組: テーマ「コネクティング・ハーツ～みんなにエールを～」
2023年12月24日(日) 17時～25日(月) 17時(24時間)
募金目的: 聴取者の善意による“通リゃんせ基金”で視覚障がい者用信号機を設置するとともに、大阪アイバンク、日本ライトハウス、公益社団法人NEXT VISIONへの活動資金の寄付を行う。
募金期間: 2023年11月1日(水)～2024年1月31日(水)
募金総額: 94,841,179 円



寄贈した音の出る信号機は300基!

前年度の募金を基に大阪府警察本部に2基寄贈。これまで寄贈した音の出る信号機は近畿2府2県で300基になりました。

《今回新設された音の出る信号機》
北久宝寺町1丁目交差点 (大阪市中央区)
南久宝寺町1丁目交差点 (大阪市中央区)



南久宝寺町1丁目交差点での取材の様子



2024年は『おとなたちに、エールを。』おとな応援カレンダー」をテーマにチャリティーカレンダーを制作。毎月パーソナリティによるポジティブなメッセージを掲載しております。売り上げから経費を除く全額がミュージックソンの募金となります。

番組出演者の私物にサインをつけて、チャリティーオークションを実施。経費を除く全額がミュージックソンの募金になります。



ラジオ大阪 元気アップフェスタ2024 テンシバピクニック

実施日時:2024年3月16日(土)・17日(日) 10時~16時

実施場所:天王寺公園 エントランスエリア「てんしば」

今年初めて天王寺公園で開催した「テンシバピクニック」。

特設ステージでは、「土曜の午後は、トコトンほんこん!」番組初の公開生放送の他、4月からの新番組パーソナリティのお披露目やゲストトークイベントにライブと盛りだくさんのラインナップでお送りしました。またステージの近くには、観光案内や日本酒などの特産品、お得な商品販売などのテントの他、キッチンカーも並び、大勢のお客様で賑わいました。



特別番組「拝啓、YAZAWA様」

放送日時:2023年12月9日(土) 13時~15時

出演:山口智充、横山剣(クレイジーケンバンド) コメント:ほんこん、生島ヒロシ

矢沢永吉さんの通算150回目の武道館公演を記念して、ラジオ大阪が制作・放送した、YAZAWA愛を凝縮した特別番組「拝啓、YAZAWA様」。

リスペクトあふれるミュージシャンのものまねでおなじみの山口智充さんがナビゲーターを務め、ゲストにはクレイジーケンバンドの横山剣さんを迎え、矢沢さんを愛する著名人からのコメント・リクエストや、矢沢永吉さんのファンサークル「トラバス中之島」の皆さんとのYAZAWA談義も織り交ぜながら、活躍と功績、そして魅力に迫った120分の特別番組をお送りし、大変大きな反響をいただきました。



「かまいたちのヘイ!タクシー!」の大阪ロケ

ラジオ大阪 社長 吉野達也が前職時代、この番組を立ち上げたという経緯があり、かまいたちのお二人は、「新社長就任をお祝いするため」に大阪ロケを実施。

2023年7月10日(月)、大阪タクシー協会の全面バックアップのもと、タクシーに乗って大阪市内の街ブラロケを実施しました。タクシー会社などを訪問した後、最終のロケ地はラジオ大阪。社長室や玄関ホールで番組の収録が行われました。その後も「原田年晴 かぶりつきマンデー」の生放送に飛び入り参加。上方漫才大賞(かまいたちは2021年に大賞受賞)での思い出話などで盛り上がりしました。



宮崎カーフェリー番組ツアー

2023年12月4日~7日、「原田年晴かぶりつきマンデー/フライデー」と「若宮テ子のハッピー・プラス」合同でのリスナーツアー「宮崎カーフェリーで年晴・テ子と行く4日間~ハッピースポットめぐりとグルメかぶりつきの旅~」が実施されました。原田アナウンサー監修のもと観光にもグルメにもこだわった旅程は宮崎の魅力がたっぷり味わえる内容で、参加した70人のリスナーにも大変満足していただけたものとなりました。



かぶりつき島根県石見ツアー

2023年6月20日(火)~21日(水)にリスナー40名と原田アナウンサーで島根県石見地方を巡る『かぶりつき島根県石見ツアー』を実施しました。

島根県特番から派生したこのツアーは、リスナーのリクエストが反映されたツアーとなっており、小京都・津和野、石見神楽、のどぐろの煮つけ、うどんの自動販売機、4,000年前の埋没林、石見銀山見学と石見地方の魅力をたっぷりお伝えする内容となりました。特に三宮神社の厳かな雰囲気の中での石見神楽は全員拍手喝采でした。

さらにこのツアーは、40名定員のところ2時間で満席になってしまい、キャンセル待ちの方向けにツアーを商品化することにもなりました。



築野食品

料理研究家・フードコーディネーターのあっちゃん先生こと足立敦子先生による料理に関するお役立ち情報を始めとした、「食」に関する情報を『オトナ女子モーニングワイド ハッピー・プラス』(木)のコーナー「築野食品 ハッピーブランチプラス」でお届けしています。



ゆかりコラボ

みみだん×お好み焼きゆかり「海をきれいにソース」が完成しました。2022年よりラジオ大阪はサンテレビとの共同事業として、日本財団が推進する海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信する「CHANGE FOR THE BLUE」プロジェクトに参加しています。

このキャンペーンの一環として、『みみよりだんご』とコラボしてお好み焼きゆかりで販売されるソースの特別ラベルを考案しました。大阪を代表するコナモン文化・お好み焼きゆかりさんが企画に賛同してくださり、番組で海ごみ問題を発信。さらに特別ラベルに掲載する川柳を募集しました。当初の募集目標は約30通。カベポスターのお二人も自作の『海をきれいに川柳』で盛り上げてくださり、最終的になんと425通も集まりました!



イベント

hanashikaの時間。全員集合!
in DAIHATSU心斎橋角座

実施日時:2024年1月1日(月・祝) 14時～

2019年4月よりスタートした夕方(月～木)の人気ワイド番組の出演者が全員集合!
落語の他、曜日対抗クイズバトルなどのステージを、松竹芸人のホームグラウンド「DAIHATSU心斎橋角座」で開催しました。

出演:
桂小春團治、笑福亭晃瓶、
笑福亭鶴二、笑福亭鉄瓶、
内海英華、小川恵理子、
松本美香、近藤綾香、
桂治門、和田麻実子(ラジ
オ大阪アナウンサー)

大東市メディア部 × ラジオ大阪
ラジオ・チャリティ・ミュージックソン
PRプロジェクト

実施時期:2023年8月～2024年1月

部活動の地域移行に注力する大東市が、市内中学校の文化部として発足させた「メディア部」とのコラボで、視覚障害者の安全な道路横断に役立つ「音の出る信号機」増設の寄付を募る内容のラジオCMを制作しました。

活動の授業を通じて、目の見えない方の生活やラジオについて学んだ学生たちと作り上げたCMは「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」募金を受け付ける11月1日から3ヶ月間、放送しました。

ハッピー・プラス公式オフ会2023
at 中国料理 大成閣

実施日時:2023年8月5日(土) 12時～14時

大阪心斎橋・中国料理 大成閣にて、「ハッピー・プラス」の3人のパーソナリティと番組リスナーとの親睦を図るイベントを開催しました。(ランチコース/飲み放題付)
発売1時間で50人にお申し込みいただき、定員の80人分も早々に完売。
賑やかに楽しい時間を過ごしていただきました。



みらいのたからばこ

実施日:2023年11月11日(土)・12日(日)

こどもたちの未来を応援するプロジェクト「みらいのたからばこ」にて、声優のおしごと体験ができるブースを出展しました。
未来の声優を志す学生たちとのアフレコ体験という貴重な経験に、こどもたちも笑顔いっぱいでした。

大阪来てな! 春爛漫フェスタ食の杜
春だ! 口福!! 泉州うまいもんトークショー

実施日時:2024年3月9日(土) 12時/15時

2025年 大阪・関西万博の集客に向け、大阪の観光資源を発信する「大阪来てな! キャンペーン」の一環として開催されたイベントの中で、原田年晴アナウンサーと梅田昌功シェフ(夢クッキングスクール)によるステージイベントを行いました。
スイーツのご紹介、クイズ大会やキッチンカーでの泉州野菜の販売など、泉州の魅力を満喫できる1日となりました。

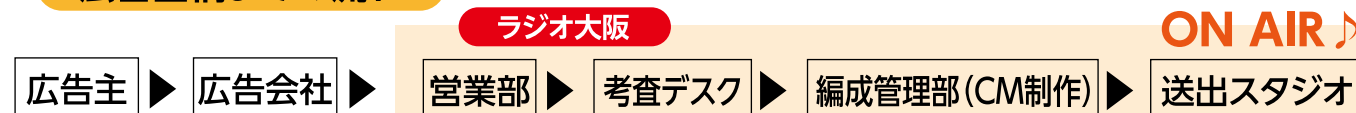


ラジオCM制作

ラジオ大阪では、クライアントのご要望に応じてCM制作を行います。

ラジオ大阪では、既存の番組CM・スポットCM放送だけでなく、本社収録スタジオを使い、ラジオCMの制作を行っています。
クライアントからの要望にも、様々な声のアナウンサー・タレントを用意し幅広く対応しています。

広告出稿までの流れ



ストップウォッチで秒数を確認し、読むスピードや強弱などをチェック。



スタジオに入りディレクターの合図で収録を行います。



内容に応じて様々な声で演出します。



収録後、BGMや効果音の編集・確認を行います。

ラジオ大阪OBCオリジナルグッズ販売

Yahoo!ショッピング
サイトで好評販売中

ロゴ入り防災ラジオ

緊急時の防災用品としてはもちろん、アウトドアにもおすすめです。1台で、ラジオ・懐中電灯・緊急アラームなど7役をこなす優れもの。



オリジナルカレー

和田麻実子アナウンサーと藤川貴央アナウンサーが、それぞれ実現したいカレーを考案。試作を重ねた末、二人の個性あふれるカレーが完成しました。

日本のタオル発祥の地「大阪の泉州」の老舗、ツバメタオルさんとのコラボで生まれた、ラジオ大阪 開局65周年記念タオルです。



もう、好きにやります。タオル

V-Station イベント

岩田光央・鈴木健一 スウィートイグニッション

「おしゃべりイグニッション in 大阪 リベンジ」

実施日時:2023年7月16日(日) 13時30分/18時

「おしゃべりイグニッション in 大阪」

実施日時:2024年5月11日(土) 13時30分

森久保祥太郎×浪川大輔 つまみは塩だけ

「つまみは塩だけの宴 in 東京 2023」

実施日時:2023年7月15日(土) 14時/17時30分

ゲスト:仲村 宗悟

「つまみは塩だけの宴 in 大阪 2024」

実施日時:2024年2月10日(土) 13時30分/17時

ゲスト:林 勇

ラジオ大阪アナウンサー公式 LINE スタンプ販売



開局65周年記念グッズのひとつとして「ラジオ大阪アナウンサーLINE スタンプ」を販売しました。
LINE アプリから1セット120円で購入できます。

※ LINEアプリのホームの【スタンプ】からスタンプショップに入り、「ラジオ大阪」と検索すると、「OBC ラジオ大阪アナウンサースタンプ」と出てきます。



ラジオ大阪のリスナーイメージ

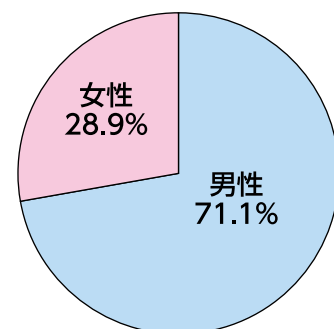
【開局特別番組 リスナープレゼントに
ご応募いただいたみなさん】

応募総数2,457通!

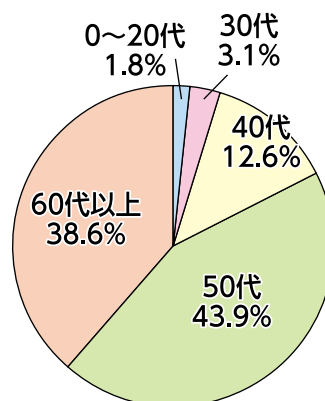
メッセージテーマは
「ラジオ大阪65年の思い出」です。

(2023年7月17日実施・65名に、
ラジオ大阪クオカード1,000円分プレゼント)

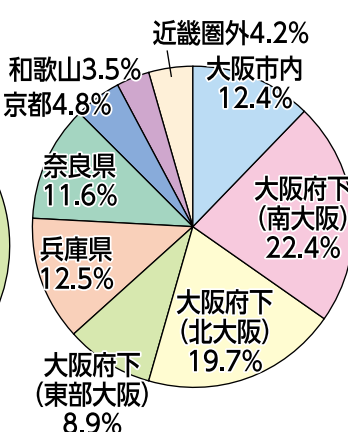
【性別】



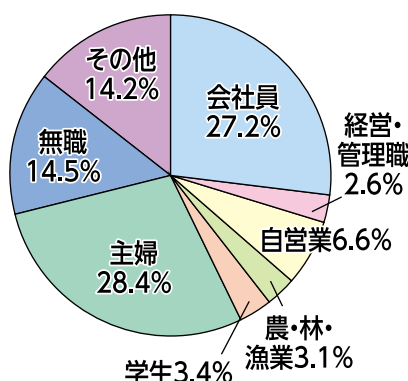
【年齢層】



【お住まい】

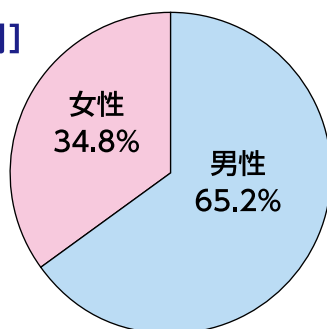


【職業】



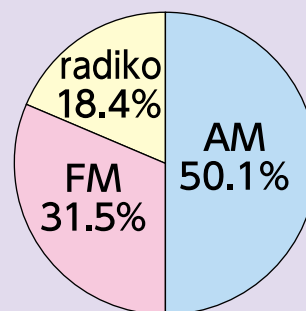
ラジオ大阪は
どんな人が聴いている?

【性別】

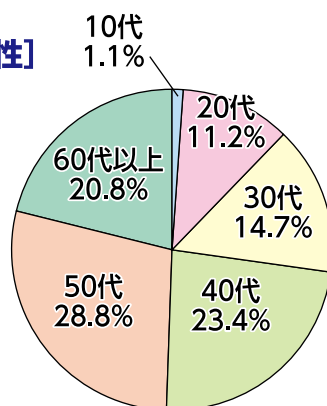


【2023年9月
電話アンケート】

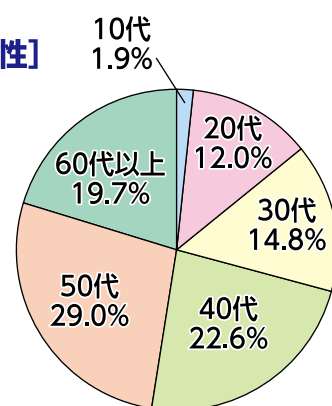
ラジオ大阪、
なにで聴いていますか?



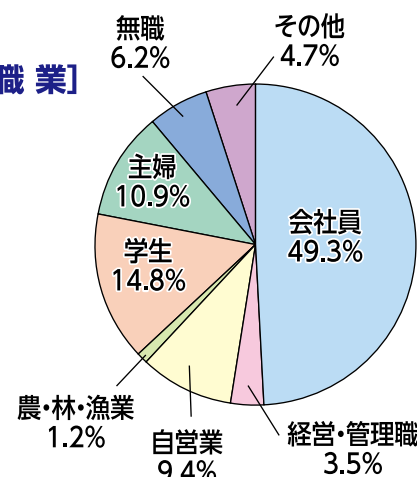
【男性】



【女性】



【職業】



「radiko 調査プロフィール」より

OBC MARKET AREA

2023年エリア内府県別人口・世帯数

都道府県	人口	男性	女性	世帯数
大阪	8,784,421	4,227,429	4,556,992	4,462,498
兵庫	5,323,370	2,547,702	2,775,668	2,536,145
京都	1,408,214	674,086	734,128	701,512
奈良	1,325,385	628,265	697,120	607,397
和歌山	790,421	374,366	416,055	379,167
滋賀	1,234,412	609,819	624,593	532,845
徳島	708,096	339,328	368,768	333,390
香川	812,312	393,360	418,953	380,161
岡山	1,628,562	787,463	841,100	756,320
広島	249,356	121,134	128,222	120,119
合計	22,264,551	10,702,951	11,561,599	10,809,553

(注)2023年1月1日現在の「住民基本台帳」よりOBCマーケットエリアに含まれる部分を算出

エリア内自動車保有台数

都道府県名	乗用車	貨物車	保有台数
大阪	2,811,571	677,767	3,489,338
兵庫	2,275,235	485,885	2,761,120
京都	564,746	134,853	699,599
奈良	655,737	136,153	791,890
和歌山	467,776	138,909	606,685
滋賀	712,303	154,778	867,081
徳島	452,413	127,798	580,211
香川	507,721	130,620	638,341
岡山	1,023,529	261,438	1,284,967
広島	132,658	29,558	162,216
合計	9,603,688	2,277,760	11,881,448

(注)2024年一般社団法人自動車検査登録情報協会データよりOBCマーケットエリアに含まれる部分を算出

エリア内地域人口(職業別)

(単位:1,000人)

	大阪	兵庫	京都	奈良	和歌山	滋賀	徳島	香川	岡山	広島
ベビー(0~1歳)※1	117	67	17	15	9	17	8	10	22	3
幼児(2~5歳)※1	256	152	39	34	21	38	19	23	49	7
小学生※2	410	264	66	62	36	68	33	40	83	13
中学生※2	217	137	36	34	20	36	17	21	43	7
ユースマーケット(15~24歳)※3	876	515	143	126	70	127	61	76	159	24
男女給料生活者※4	2949	1862	622	464	250	214	220	227	412	21
商工自営業※4	556	347	121	88	45	81	43	72	97	3
農林漁業※4	15	41	15	14	29	7	24	14	23	1
主婦※4	1,61	831	248	236	115	79	92	89	172	8
シルバー世代 (65歳以上)※3	男	1016	662	177	183	146	104	111	214	32
	女	1354	878	237	239	182	137	146	282	42
	合計	2370	1540	414	422	328	241	257	496	74
運転免許者数※5	5138	3340	872	866	550	849	497	564	1115	165

(注)OBCマーケットエリアに含まれる部分を各データから算出。 ※1 人口動態調査(2023年) ※2 総務省統計局(2023年) ※3 住民基本台帳年齢階級別人口(2023年) ※4 民力2015 ※5 警視庁サイト運転免許統計(2023年)

エリア内地域人口(年齢別)

(単位:1,000人)

		大阪	兵庫	京都	奈良	和歌山	滋賀	徳島	香川	岡山	広島
10歳~19歳	男	388	248	64	61	35	63	30	37	77	12
	女	371	236	61	58	33	59	29	36	72	11
	合計	759	484	125	119	67	123	59	73	149	23
20歳~29歳	男	495	262	76	60	35	67	31	39	83	13
	女	495	258	73	60	33	60	29	35	79	12
	合計	990	521	149	120	68	127	59	74	162	24
30歳~39歳	男	496	278	72	63	38	71	35	42	87	14
	女	496	277	73	64	37	67	34	40	84	13
	合計	992	555	145	127	76	138	69	82	171	26
40歳~49歳	男	610	360	96	84	49	88	47	56	110	17
	女	619	371	98	89	50	86	46	55	107	17
	合計	1229	731	193	173	99	175	92	111	217	34
50歳~59歳	男	650	378	98	91	53	85	45	53	105	17
	女	659	393	101	98	57	84	47	53	106	17
	合計	1309	771	200	189	110	168	93	106	212	34
60歳~69歳	男	454	302	76	78	50	69	47	49	94	14
	女	478	327	82	87	54	72	50	51	99	15
	合計	932	629	158	164	104	141	97	100	192	29
10歳~69歳	男	2803	1656	437	395	235	406	213	252	509	79
	女	2822	1683	442	410	237	390	212	246	499	77
	合計	5624	3338	879	805	472	796	425	498	1007	155
20歳~34歳	男	736	392	110	89	53	101	47	59	124	19
	女	736	387	107	90	50	91	44	54	118	18
	合計	1472	780	217	179	103	192	91	112	242	37
35歳~49歳	男	865	508	134	118	70	126	66	79	156	24
	女	874	519	136	123	70	122	64	76	152	24
	合計	1739	1027	270	241	140	248	130	155	308	48
50歳~69歳	男	1104	680	174	169	103	154	92	101	199	31
	女	1136	720	183	184	111	156	97	104	205	32
	合計	2240	1400	358	353	214	309	189	206	404	63
10歳~74歳	男	3371	2011	531	487	291	486	265	308	614	95
	女	3443	2074	546	515	300	474	267	306	613	94
	合計	6814	4085	1076	1001	591	959	532	613	1227	189

(注)2023年1月1日現在の「住民基本台帳」よりOBCマーケットエリアに含まれる部分を算出

◆ラジオ大阪の歴史

1958年	(昭和33年)	大阪放送株式会社設立。大阪市北区梅田から、周波数1380kc、出力3kwで放送開始。
1959年	(昭和34年)	深夜放送「アナウンサーコーナー」をスタート、日本の夜を開いた。出力20kWに増力。
1961年	(昭和36年)	放送局初のPRソング「OBCソング」誕生。 詞：野坂昭如・曲：いずみたく ハワイKZOO局と番組ネット(昭和41年KZOO局と業務提携)。 名物回答者、融紅囃女史の「悩みの相談室」に大阪府知事より感謝状。
1962年	(昭和37年)	大阪初のサテライトスタジオ、大阪駅前に開設。
1964年	(昭和39年)	上方漫才大賞制定。第1回大賞は、かしまし娘。大阪地区で初のオールナイト放送開始。
1966年	(昭和41年)	ラジオで初の土曜半ドン編成。
1967年	(昭和42年)	無線付きタクシー会社全面協力の情報番組「ニュースパトロール」スタート。
1970年	(昭和45年)	大阪で日本万国博覧会。開会式を全国ネット中継。
1971年	(昭和46年)	出力50キロワットに増力。周波数1310kcに変更。
1972年	(昭和47年)	「カットジャパン1310」に民放連ラジオ番組娛樂部門最優秀賞。
1976年	(昭和51年)	24時間キャンペーンのラジオ・チャリティ・ミュージックソン開始。
1978年	(昭和53年)	中波の放送周波数一斉変更。OBCは1310kHzから1314kHzに変更。
1980年	(昭和55年)	深夜放送「ぬかるみの世界」の新世界ツアーで、ヤングが通天閣を包围。
1982年	(昭和57年)	「大阪国際女子マラソン」ラジオ独占中継。
1985年	(昭和60年)	「上方漫才大賞」と「上方漫才の道」に民放連の放送活動部門金賞。
1986年	(昭和61年)	「OBCブンブンリクエスト」スタート。中高生層に圧倒的支持。
1987年	(昭和62年)	「淀川わんどグリーン作戦」「サツキマスの稚魚放流」実施等、淀川環境キャンペーン開始。
1989年	(平成元年)	淀川環境キャンペーン「LOVE遊ー淀川」が大阪の小学校教科書にも登場。
1991年	(平成3年)	「上方漫才の道」担当者に、第1回関西ディレクター大賞特別賞。
1993年	(平成5年)	開局35周年。本社を今の大阪市港区弁天町に移転。ステレオ放送を開始。
1994年	(平成6年)	吉本興業との共同制作による超大型ワイド番組「ラジオよしもと。サフロー・リンゴのむっちゃ元気」放送開始。
1995年	(平成7年)	1月17日発生の阪神大震災では関西支社(神戸・元町)と本社をINSネット回線で結び、取材中継基地として支社に特設スタジオを設置。震災報道に大いに役立たせた。
1997年	(平成9年)	4月1日京都中継局開始
1998年	(平成10年)	開局40周年。10時間の特別番組「21世紀どうなる大阪」放送。 河川環境キャンペーン「LOVE 遊ー淀川」が民放コンクール金賞に。
2000年	(平成12年)	全国の民放ラジオ統一キャンペーン「あなたに伝えたい私の好きな音風景」OBCへの応募作品が最優秀賞。
2001年	(平成13年)	東京支社移転。名物番組「鶴瓶・新野のぬかるみの世界」がインターネット放送で復活。 日本民間放送連盟賞「プロ野球オーナー伝駒治朗が夢見たベースボール」が教養番組部門、 「河内音頭あれこれ ドッコイセ」がエンターテインメント部門で優秀賞を受賞。
2002年	(平成14年)	映画制作に資本参加 Vステ・ザ・ムービー「EAT&RUN」。
2003年	(平成15年)	開局45周年記念「あなたが選んだ大阪の歌」発売。
2004年	(平成16年)	難病の青年とその母親の日々を描く「生きる証を十七文字に」が放送文化基金ラジオ番組部門賞を受賞。
2005年	(平成17年)	資本の移動に伴い、フジサンケイグループの一員に。産経新聞グループとの連携強化。 ラジオ関西・和歌山放送と「大災害等緊急時の相互援助協定」締結。 日本民間放送連盟賞「戦後60年特別番組 足がはえてこなかった」が報道部門最優秀賞、 「日本初の私鉄電車と松本重太郎」が教養部門、「NEWSワンダーランド」が生ワイド部門で優秀賞を受賞。 「戦後60年特別番組 足がはえてこなかった」が平成17年「文化庁芸術祭」優秀賞を受賞。 アンチエイジングステーション宣言を行う。
2006年	(平成18年)	日本民間放送連盟賞「帝国キネマ〜幻になった東洋のハリウッド」が教養部門で優秀賞を受賞。
2007年	(平成19年)	タ刊フジとの共著「宝塚トンネルってなんで渋滞するねん?」を出版。
2008年	(平成20年)	開局50周年。5時間特別番組を5日間連続で放送。 浪曲とドキュメンタリーを組み合わせた異色作品「浪曲・吉岡先生と大阪防災元年」が第34回放送文化基金ラジオ番組部門賞を受賞。
2010年	(平成22年)	IPサイマルラジオ「radiko.jp」配信スタート。 AMラジオ災害問題協議会活動「関西発 命のラジオ 防災への備え「わかってはいるけれど…」がギャラクシー賞報道活動部門で推奨を受賞
2011年	(平成23年)	ラジオ大阪の新キャラクターとして女子アナ3人で「弁天R.シスターズ」を結成。 「どうしてジャンケンできないの?〜人生を変えた大阪空襲」が、平成23年度日本民間放送連盟賞優秀賞を受賞。 さらに、日本放送文化大賞の近畿地区ラジオ番組部門の代表作品に選出。
2012年	(平成24年)	7月より開局55周年期間スタート(〜2013年9月)。キャッチフレーズは「GO!GO! ラジオ大阪〜もっと新発見!〜」 7月1日に弁R.シスターズがキングレコードより「魔法のカガミ」(カップリング「恋のシャンソン人形」)でCDデビュー。 日本民間放送連盟賞近畿地区審査会で「OBCベジスタワンダーランド」がエンターテインメント番組部門で優秀賞受賞。 ワイド番組「高岡美樹のべっぴんラジオ」が、生ワイド番組部門で優秀賞受賞。
2013年	(平成25年)	4月から新キャッチフレーズ「ハッピーエイジングステーションOBC」に。 7月に開局55周年記念「ラジオの力新発見!〜おとなの文化祭〜」を実施。5.5時間の特別番組やイベントを同時展開する。
2014年	(平成26年)	4月よりラジコプレミアムスタート(有料サービス)。全国でラジオ大阪の聴取が可能に。 7月1日、東京支社が銀座から青山に移転。
2015年	(平成27年)	阪神淡路大震災から20年となる1／17に特別番組「あの日を忘れない〜阪神淡路大震災から20年」を生放送。 7月に関連会社の再編を実施。新会社(株)オービーシープロジェクトを設立。 7月27日に近畿総合通信局からFM補完中継局の予備免許を交付される。 ラジオ・チャリティ・ミュージックソンの40年にわたる活動が評価され、第41回放送文化基金賞を受賞。
2016年	(平成28年)	2月29日、FM補完中継局 本免許交付。 3月19日、正午 FM91.9MHz本放送開始。 10月11日、ラジコの聞き逃し聴取サービス タイムフリー機能実証実験とシェアラジオがスタート。
2017年	(平成29年)	4月3日、開局60周年記念期間スタート。グルメテーマで番組イベントなど実施 日本民間放送連盟賞近畿地区ラジオ教養部門で「日本三大秘境の民謡と落人伝説」が優秀賞受賞。
2018年	(平成30年)	開局60周年。7月から新キャッチフレーズ「ハッピー♥カラフル♪OBC」に。
2019年	(令和元年)	日本民間放送連盟賞近畿地区エンターテインメント番組部門で「Whisky a Go Go」が優秀賞受賞。



1966年 第1回上方漫才大賞受賞のかしまし娘



2003年 開局45周年記念CD

2016年3月19日
ワイドFM開局のAM3局合同イベント

2020年	(令和2年)	日本民間放送連盟賞「山下純一とアルミカンの今夜もバリアフリーFUNK」がラジオ準グランプリを受賞。
2021年	(令和3年)	「防災ラジオステーション宣言」を行う。国際連合の「SDGメディア・コンパクト」へ加盟。 資本の移動に伴い、(株)DONUTSが筆頭株主になる
2022年	(令和4年)	動画配信アプリ「ミクチャ」と同時生放送をする初めてのワイド番組「サクラバシ919」がスタート。 新キャッチフレーズ「しゃべくる×サブカル=カラフルラジオ大阪」に。 日本民間放送連盟賞ラジオ教養部門で「浪曲かたりがたり〜節と啖呵に魅せられて〜」が優秀賞受賞。
2023年	(令和5年)	ラジオ大阪弁天町移転30周年&開局65周年 キャッチフレーズ「65歳。もう、好きにやります。」 開局65周年記念オリジナルグッズ「ラジオ大阪オリジナルカレー」「もう、好きにやります。タオル」「ラジオ大阪アナウンサーLINEスタンプ」 「OBCロゴ入り防災ラジオ『マルチレトロラジオ』」販売

◆会社概要 (令和6年7月現在)

会社名	大阪放送株式会社	役 員	代表取締役社長	吉野達也
呼出符号	JOUF		取締役	上野慶子
呼出名称	らじおおおさか		取締役	吉金正人
周波数(出力)	AM1314kHz(50kw)、FM91.9MHz(7kw)		取締役	西村啓成
放送開始	昭和33年7月1日		取締役	假屋 勝
資本金	1億円	主な取引銀行	取締役	五嶋 清
従業員	30名		監査役	山口 昭
所在地:本社	大阪市港区弁天1丁目2-4		日本政策金融公庫	
東京支社	東京都渋谷区代々木2丁目2-1 小田急サザンタワー8階 株式会社Donuts内		関西みらい銀行	
送信所	AM:堺市東区石原町 FM:生駒山山頂		大阪シティ信用金庫	
主な株主	株式会社Donuts 株式会社産業経済新聞社 株式会社三井住友銀行 株式会社りそな銀行 株式会社三菱UFJ銀行 株式会社関西みらい銀行	関連会社	(株)オービーシープロジェクト 設立日／平成27年6月10日 事業内容／番組企画・制作・広告代理店業務・ アナウンス教室の運営	
			(株)オービーシーミュージックセンター 設立日／昭和44年4月1日 事業内容／音楽出版物の管理及び広告代理業	

◆本社所在地図

